

## 科目内容

領域名	生活支援・介護過程に関する領域
科目名	個別支援計画作成と記録の演習
教育目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者が望む生活に向けた個別支援計画作成・評価することができる力を育成する。</li> <li>・ 個別支援計画を実施する際の記録様式の作成、記録方法を評価し、新しく開発する力を育成するとともに指導できる力も育成する。</li> <li>・ 個別支援計画の作成を介護職チームに指導できる力を育成する。</li> </ul>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療・リハビリ・認知症など、これまでに学習した知識をふまえたうえでアセスメントを行い、課題を明確にし、作成された個別支援計画を評価することができる。</li> <li>・ 利用者の全人的理解や他専門職からの情報を統合し、個別支援計画を作成することができる。</li> <li>・ 作成した個別支援計画に沿った記録様式の作成と記録方法を評価し、他職員に指導できる。</li> <li>・ 介護職チームに個別支援計画作成の指導ができる。</li> </ul>
時間数	30時間
含むべき内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事例に沿った医学的知識、運動学の知識、介護過程の展開を踏まえた個別支援計画の作成と指導</li> <li>○作成した個別支援計画の評価、修正</li> <li>○個別支援計画に沿った記録様式の作成、記録方法の修得</li> <li>○記録方法の指導</li> </ul>
留意事項等	○講義と演習によって研修を展開する。
課題学習の可否	全部可・一部可・否
修了評価の方法	当該科目の学習の中で作成した成果物（修正した個別支援計画）を評価する
受講要件	・「認定介護福祉士としての介護実践の視点」を修了していること
講師要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該科目における十分な知識・専門性を有し、講師等の教育経験があること</li> <li>・ 修士課程を修了している介護福祉士であることが望ましい</li> <li>・ 当該科目に関連した講義を実施した経験のある認定介護福祉士が望ましい</li> </ul>